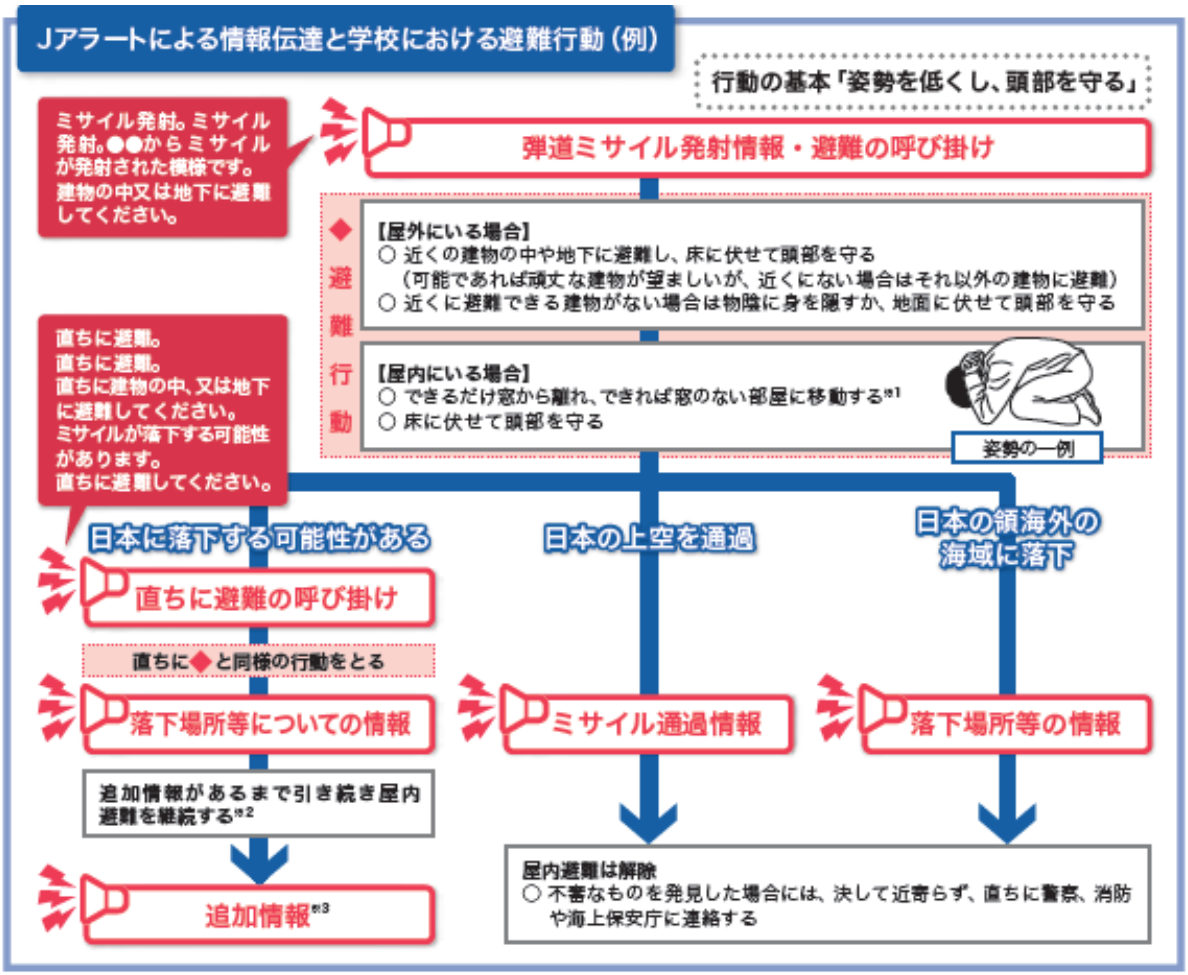
弾道ミサイル発射等に係る対応について

岐阜市立長良小学校

子どもたちが正しい知識を身に付け、適切な避難行動をとることができるよう、学級活動等で指導しますが、各家庭でも緊急時の対応についてぜひ話題にしてください。

1　Ｊアラートを通じて緊急情報が発進された際の基本的な避難行動



2　場面・状況に応じた対応

（１）Ｊアラート作動時

登　校　前	・登校せずに、**自宅で待機する**。
登下校中	・自宅、学校、近隣の**建物の中や地下道などに避難する**。 ・近くに建物がない場合、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
登　校　後	・学校職員の指示に従う。

（２）行政からの情報で安全確認ができた場合

（弾道ミサイルが「日本の領土・領海の上空を通過した」「日本の領海外の海域に落下した」場合など）

登　校　前	・始業時刻の１時間前までに安全確認ができた場合は、**平常通り授業を開始する**。 ・始業時刻の１時間前から正午までに安全確認ができた場合は、その**１時間後をめどに授業を開始する**。 ・正午を過ぎてから安全確認ができた場合は、**休業とする**。
登下校中	・行政からの放送等で安全確認ができてから、登校中であれば学校へ、下校中であれば自宅へ行く。登校時間については、上記「登校前」と同じ。
登　校　後	・学校職員の指示に従う。

（３）何らかの被害がおよんでいる場合

（弾道ミサイルが「日本の領土・領海の上空で爆発した」「日本の領土・領海に落下した」場合など）

登　校　前	・**行政からの指示、保護者の判断**に従って行動する。
登下校中	・**行政からの指示**に従って行動する。急を要する状況では、口と鼻をハンカチで覆い、その場から離れ、密閉性の高い屋内、又は風上に避難する。
登　校　後	・学校職員の指示に従う。

３　留意事項

※ミサイル着弾の有無、着弾場所、弾頭の種類などにより、被害の様相や対応が大きく異なるため、テレビ・ラジオ・インターネットなどで情報を収集する。

※特別な場合（始業時刻を遅らせる・臨時休校にするなど）は、学校から**「スマート連絡帳」**で連絡するが、通信・情報機器の機能停止を狙う「電磁パルス攻撃」等を受けた場合、配信不能になることもある。

※弾道ミサイル落下時の行動の詳細

「国民保護ポータルサイト（http://www.kokuminhogo.go.jp/pc-index.html）」

※ミサイル落下時の政府の対応状況

「首相官邸ホームページ（www.kantei.go.jp/）」

「Twitter アカウント　首相官邸災害・危機管理情報（@Kantei_Saigai）」